



PRESS RELEASE

大学記者クラブ加盟各社 御中

平成 21 年 4 月 28 日
岡 山 大 学

岡山大学病院光学医療診療部の移転拡充

<概要>

岡山大学病院光学医療診療部（消化器・呼吸器内視鏡診療室）が平成 21 年 4 月 27 日より現在の中央診療棟 2 階から 4 階へ移転しました。旧産科病室跡を全面改修して完成し、従来の 330m² から総面積 588m² に拡張されました。セパレートされた 8 つの検査室，リニューアルにともなう内視鏡検査機器の拡充，さらにスタッフ増員により，今まで以上に患者サービスの向上と最先端の充実した医療の提供が可能になります。

1. 名 称

岡山大学病院光学医療診療部（消化器・呼吸器内視鏡診療室）の移転拡充

2. 移転日・移転場所

平成 21 年 4 月 27 日（月） 中央診療棟 4 階

3. 目的・背景

本邦においても近年大腸がん，肺がんの増加にともない，胃がん，大腸がんなど消化器がん検診や肺がん検診への関心は今まで以上に高くなっています。一方，内視鏡スコープ等機器類の改良，進歩と施行医の技術向上に伴い内視鏡検査だけでなく，早期消化器がん，胆膵がんに対する内視鏡治療の対象も拡大するなど，内視鏡診療へのニーズは高く，内視鏡検査処置件数も毎年増加しています。そのため，既存の施設では増加する患者ニーズに迅速に対応することが困難となり，このたび移転拡充の運びとなりました。

（参考）内視鏡検査処置件数の推移

| 2006年 | 2007年 | 2008年 |
|--------|--------|--------|
| 6,581件 | 7,061件 | 7,273件 |



PRESS RELEASE

4. 今回のリニューアルによる効果

- ・検査室は6ヶ所から8ヶ所へ増設し、より効率のよい診療が可能に。
- ・各検査室は壁でセパレートされて、患者さんのプライバシーを確保。
- ・検査室と併設して緊急処置にも対応可能な内視鏡治療室を設け、複数の治療機器を配備しながらも、多くのスタッフが余裕をもって行動できるよう広めに設計されており、消化管出血などの緊急処置や腫瘍切除術等に安全かつ効率よく対応可能。
- ・カプセル内視鏡もふくめ内視鏡検査・治療機器は最新のものに一新。数も充実させ最先端の医療が提供可能に。
- ・医療安全の目的でスタッフステーションにはモニターを設置し、各検査室および患者さんの控え室（検査準備室）をリアルタイムで監視。また、切り替え装置により各検査室の内視鏡像もリアルタイムで映し出され、離れた場所からも情報の交換が可能。
- ・スタッフステーションに隣接したリカバリールームには個々に分けられたスペースにリクライニングシートを設置し、患者さんの安全とプライバシーに配慮。
- ・40人収容のカンファレンスルームを設置し、医師、スタッフによるカンファレンス、また内視鏡モデルも設置し、学生、研修医の教育の充実が期待。

<お問い合わせ>

岡山大学病院 消化器内科・岡田裕之

(電話番号) 086-235-7217 (FAX番号) 086-225-5991

(e-mail) hiro@md.okayama-u.ac.jp